

インフラ整備効果事例集

本県では、県民の命と暮らしを守るため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を計画的に進めることで、ストック効果の高い社会資本を整備し、安心と希望を育む県土づくりを目指します！
この事例集は、このような本県の取組を紹介します。



令和7年1月
宮崎県 県土整備部



きょう じん か
県土強靱化推進中!
地震・津波・風水害への備え

目 次

【高速道路】

- P 1 大規模災害発生時等に **支援路・代替路**として機能！ ～ 東九州道 地震後の機能発揮～
- P 2 高速道路の整備が **地域の活性化**につながる！

【道路】

- P 3 **道が拓く 地域の輝く未来！** ～都城志布志道路 令和7年3月全線開通～
- P 4 平常時・災害時を問わない**中山間地域の人流・物流**を確保！
- P 5 **橋梁の耐震性能強化**で大規模地震発生時における**人流・物流の確保**！
- P 6 **法面对策**を推進し頻発する**自然災害**に対する**防災機能を強化**！
無電柱化を推進し**電柱倒壊の影響**を受けない、**迅速な道路啓開**を実現！

【河川・砂防】

- P 7 **流域治水対策**により**浸水家屋数が減少**！ ～ 耳川水系 耳川 ～
- P 8 ハード・ソフト一体となった**土砂災害防止対策**により **地域防災力が向上**！

【港湾】

- P 9 災害時の**津波避難場所の確保** と **港湾物流機能の維持** ～ 細島港 ～
- P10 災害時の**津波避難場所の確保** と **物流機能の強化**！ ～ 宮崎港 ～
- P11 災害時の**地域産業の安定** と **緊急物資の受入れ** ～ 油津港 地震後のクルーズ船入港～

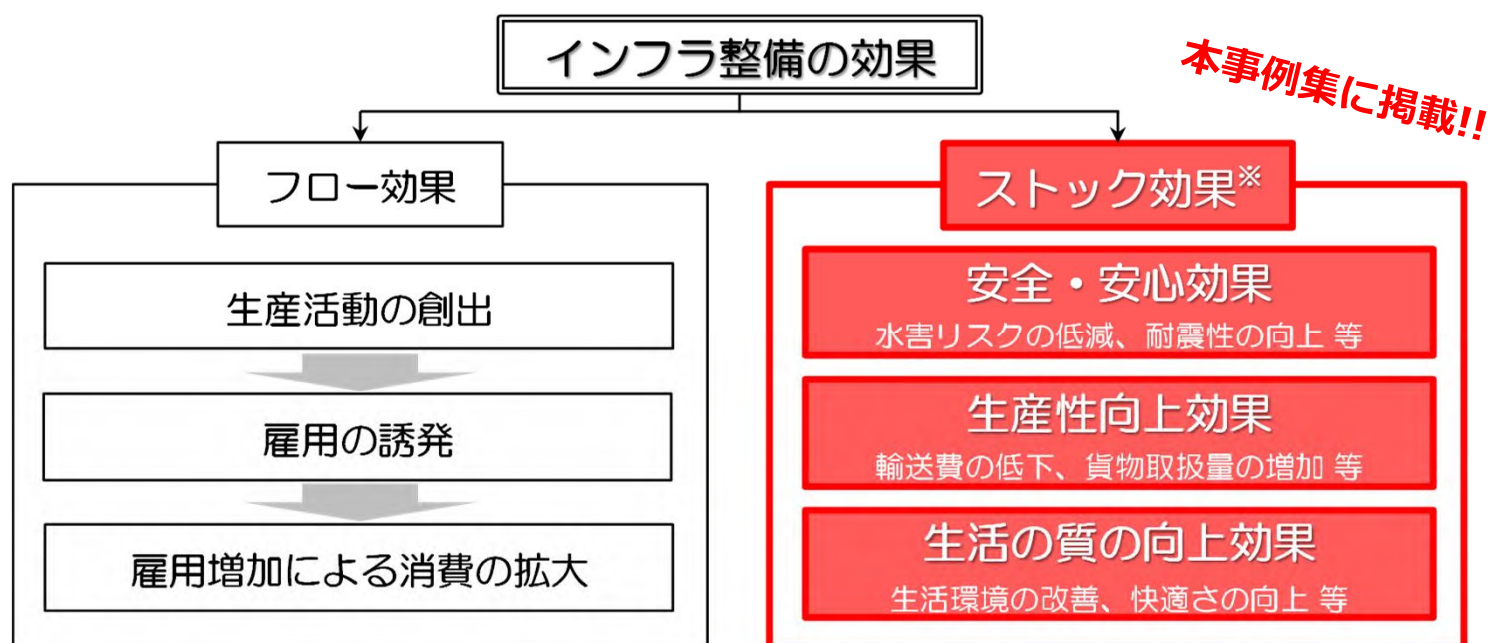
【都市整備】

- P12 国スポ・障スポ2027開催に向けた **公園整備**で**防災力向上**を推進！
- P13 **道の駅**を**集客施設の核**とした「**中心市街地まちづくり**」による**賑わい創出**!!
- P14 利用者の安全を確保するため**県立芸術劇場のホール天井**を**耐震改修**！

【河川】

- P15 **みやざきby ALL**で、**流域治水**

ストック効果とは？

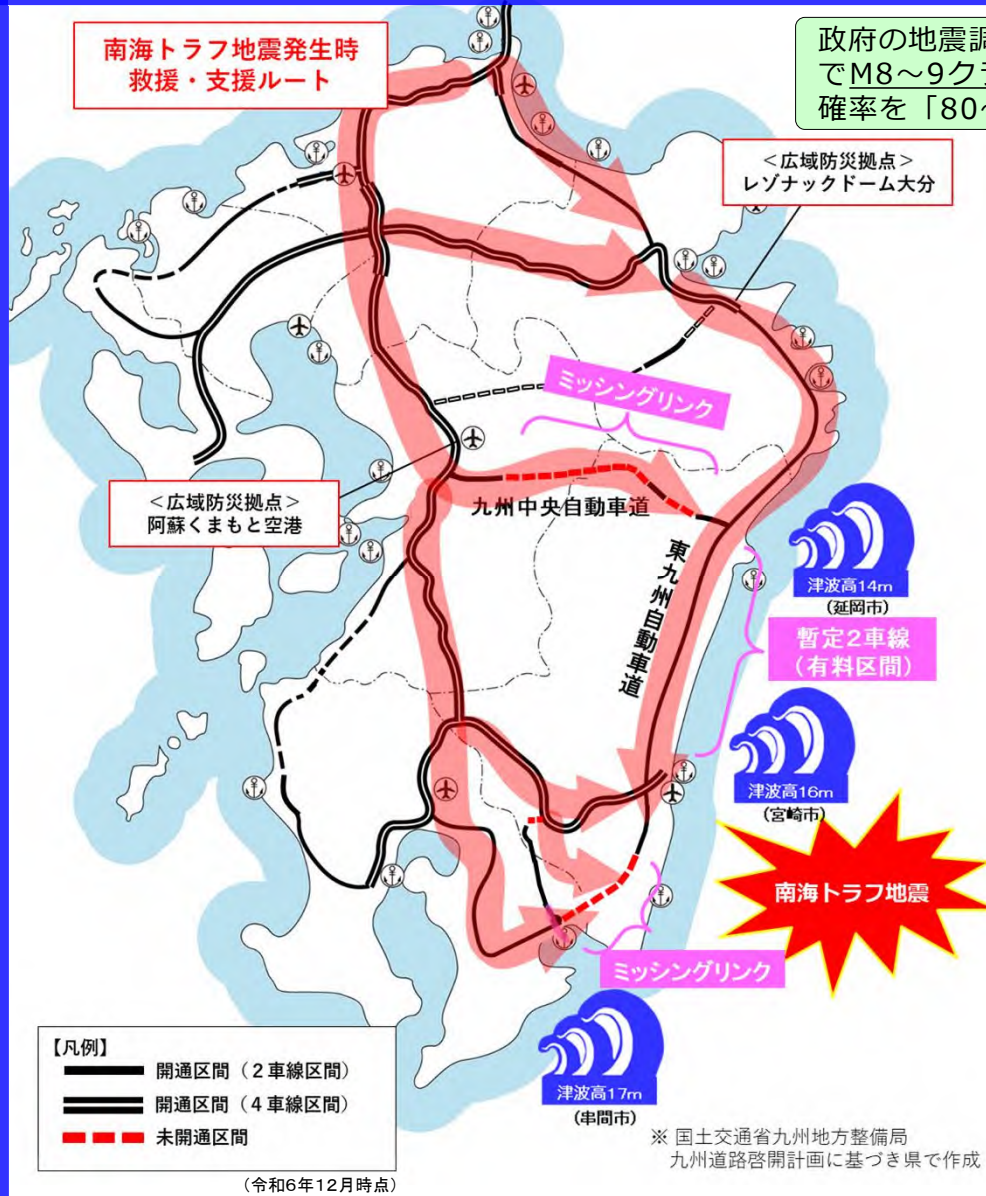


※整備されたインフラが機能することによって、整備直後から継続的に中長期にわたり得られる効果

大規模災害発生時等に 支援路・代替路として機能！

求められるミッシングリンク解消と4車線化

【東九州道・九州中央道】



政府の地震調査委員会は、令和4年1月、南海トラフでM8～9クラスの地震が今後40年以内に発生する確率を「80～90%」から「90%程度」に引き上げ

ミッシングリンク解消

南海トラフ地震発生時の支援ルート確保

南海トラフ地震発生時
東九州地域沿岸部は
大津波により地域が孤立

暫定2車線区間の4車線化

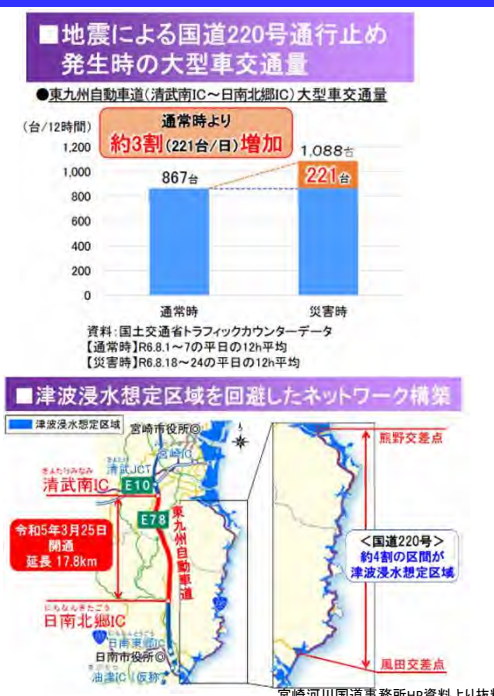
高速道路が被災した際、 早期の交通機能回復

熊本地震の際、九州道は
4車線のため、上り線を利用し
早期に交通機能を確保

災害に強い 道路ネットワーク

安全・安心の確保

東九州自動車道が令和6年8月の日向灘地震時に代替路として機能発揮！



東九州自動車道の開通により、
国道220号との新たな観光周遊ルートが創出！！



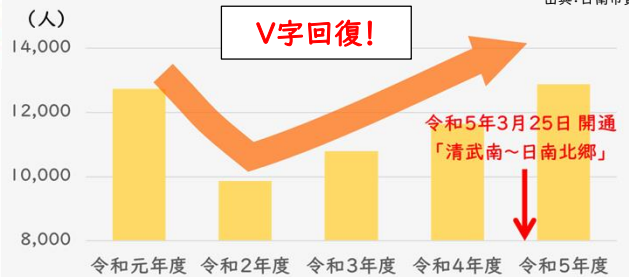
宮崎河川国道事務所HP資料を宮崎県で一部加筆

「清武南～日南北郷」間開通により、
宮崎市役所から日南市役所間が
約24分短縮！



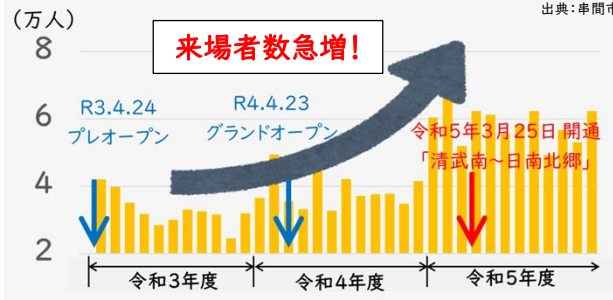
「港の駅めいづ」月平均レジ通過人数

出典：日南市資料



「道の駅しま」来場者数

出典：串間市資料



日南市内の物流業者の声

【日南市内の物流関係者】

日向や大分へ配送するため、以前は海岸沿いの国道や山越えの県道を利用していたが、**高速道路が日南市まで繋がったことにより、日向へは片道3時間が、2時間程度になり、往復で2時間程度短縮された。**社員の拘束時間の短縮や、輸送回転の増加など業務効率が向上し、物流2024問題解消に寄与している。



道が拓く 地域の輝く未来！

都城IC周辺の地域経済が活性化！

都城志布志道路



「道の駅」都城NiQLL
R5.4月リニューアルオープン後、
約1年半で来館者200万人突破!!

都城インター工業団地
桜木地区【完売】

都城IC

高木工業団地

都城インター工業団地
高木北地区【整備中】
※令和9年度から分譲予定

JA都城「新・本所」
R5.3月完成!!

都城市郡医師会病院
H27.4月移転!!

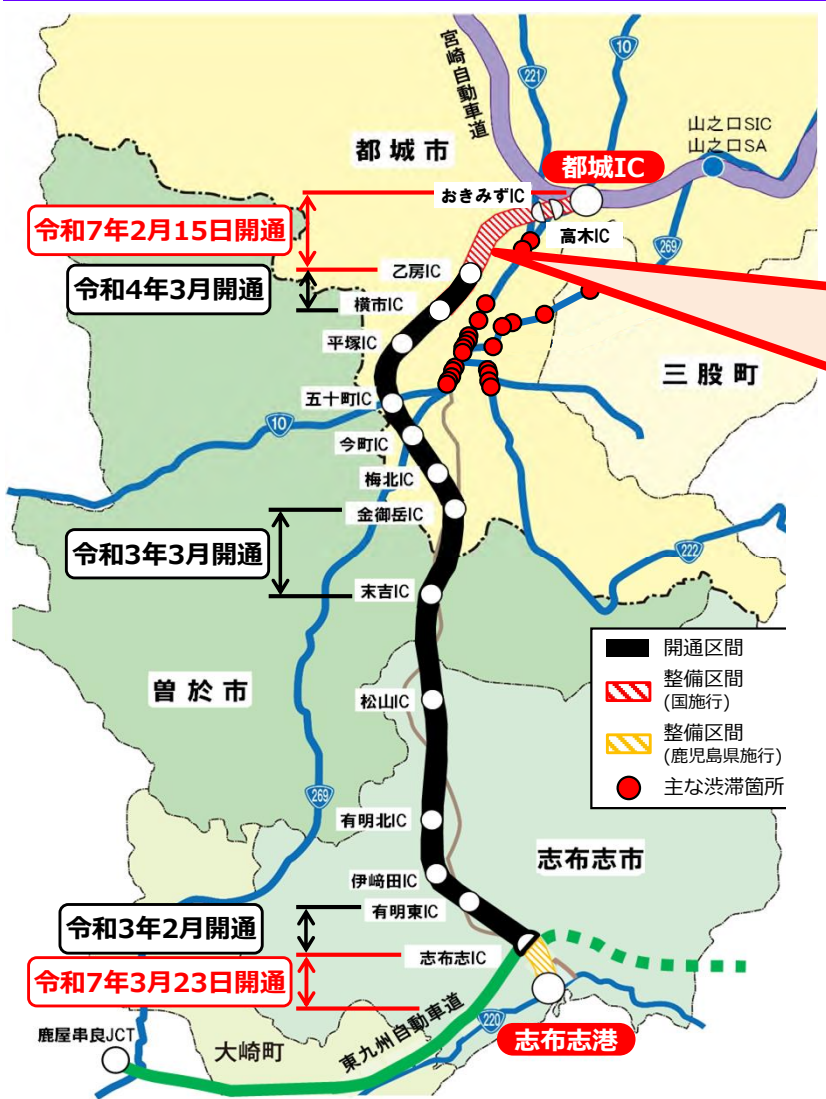
都城志布志道路

乙房IC

宮崎自動車道

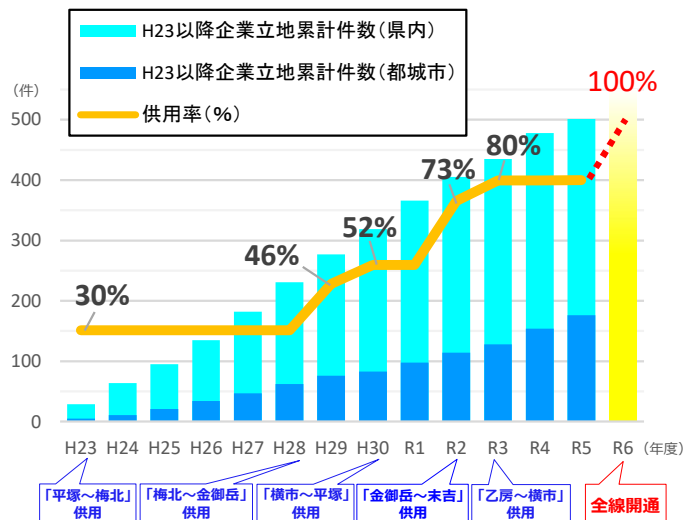


令和7年3月 全線開通！さらなる輸送の効率化に寄与！

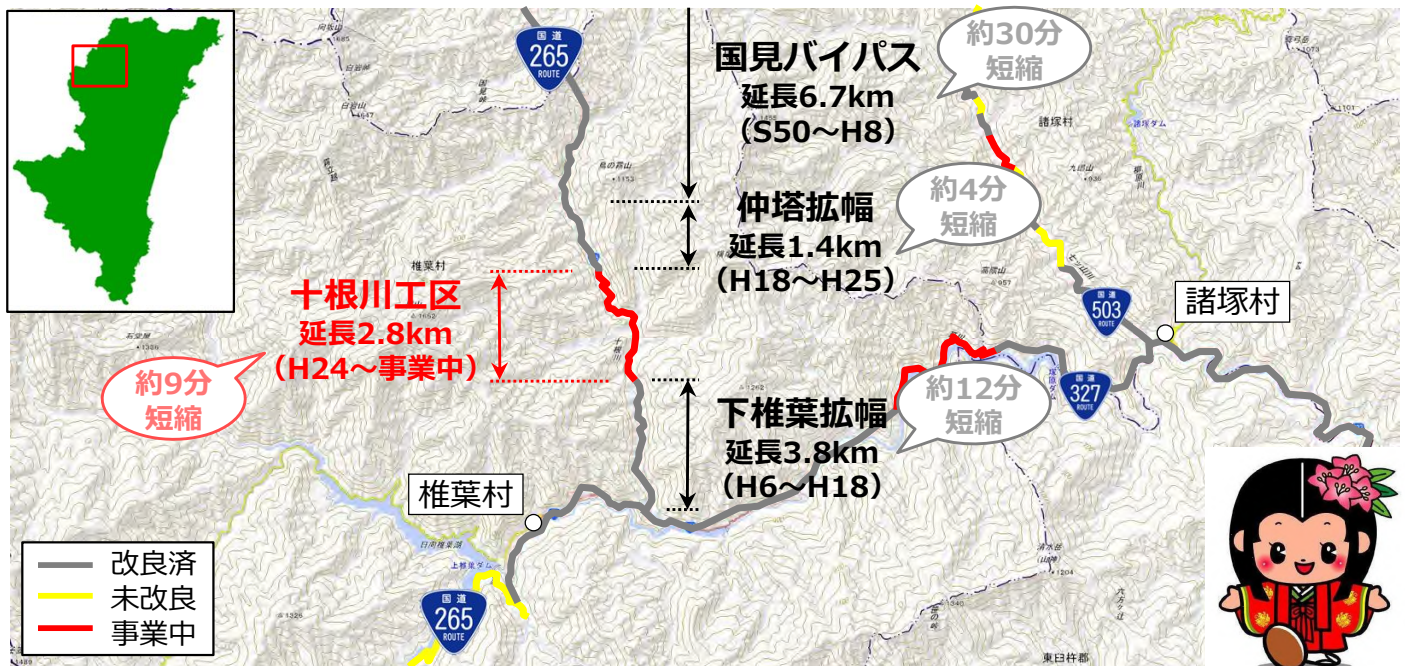


企業立地件数が年々増加！

企業立地件数・供用率（全体延長約44km）



時間距離の短縮による観光周遊圏域の拡大に期待！

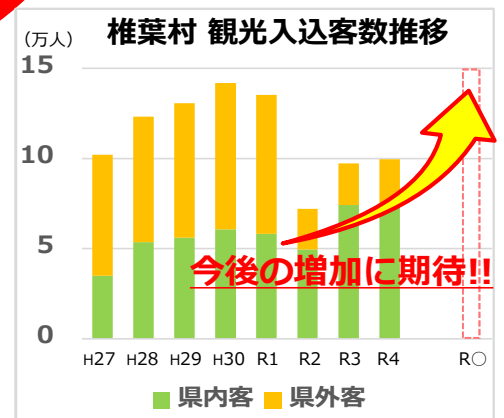


阿蘇地域
観光入込客数
909万人 (R4)

高千穂町
観光入込客数
114万人 (R4)

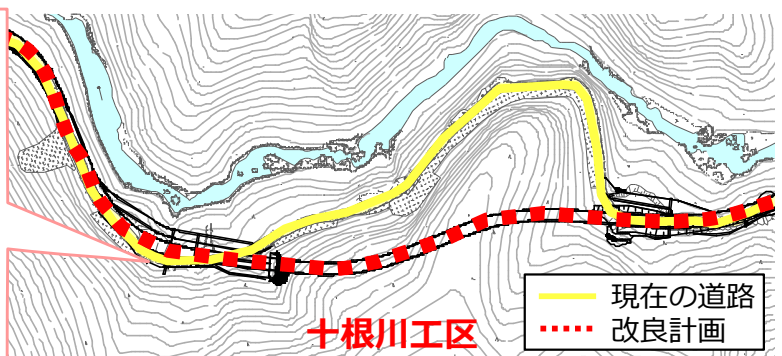
国道265号

椎葉村
観光入込客数
10万人 (R4)



「被災する道路」から「いざという時にこそ機能する道路」へ！

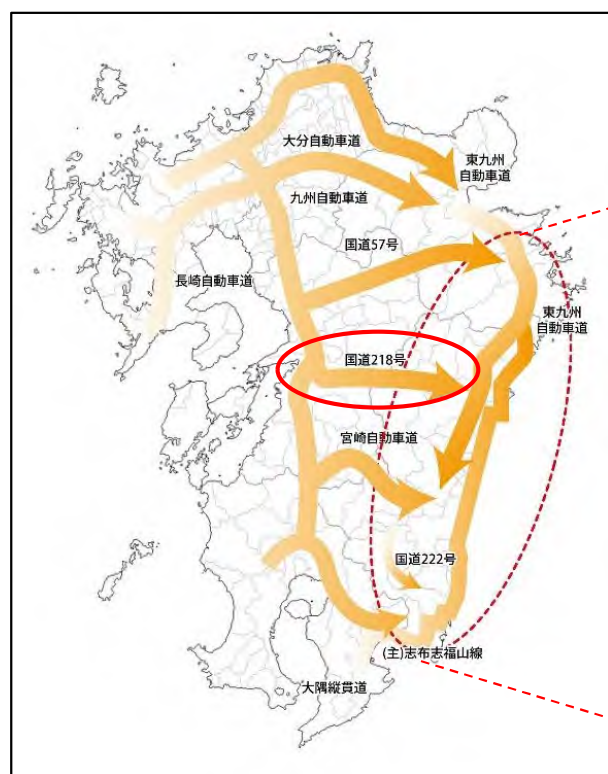
【R6.8月 台風10号による被災】



橋梁の耐震性能強化で 大規模地震発生時における人流・物流の確保！



九州東進作戦の要となる国道218号(優先啓開ルート)の橋梁の耐震補強を推進



東日本大震災や熊本地震クラスの地震により橋梁が被災すると復旧に多くの時間を要し、物資輸送等に多大な影響を及ぼすため、緊急輸送道路等の重要路線における橋梁の耐震補強を重点的に行う必要がある。

写真: 熊本県 阿蘇大橋
熊本地震震災ミュージアムKIOKU HP抜粋



対策前



対策後

・橋梁の耐震対策を行うことで、地震発生時に最小限の損傷に留めることが可能になる。

写真: 国道218号 延岡市
天馬大橋 橋梁補強
(コンクリート巻立工)

南海トラフ大地震発生時においても通行可能な状態を維持することで、人流・物流を確保し、熊本、福岡方面からの支援を受けることが可能となる。

緊急輸送道路等での法面对策を推進し 頻発する自然災害に対する防災機能を強化！



国道249号



のど里山海道(別所岳SA～横田IC)

【令和6年能登半島地震の道路被災状況】

令和6年能登半島地震では、道路法面の大規模崩壊や道路の流失により道路ネットワークの寸断が発生し、集落の孤立が多数発生した。

【国道327号(諸塚村)】

・落石対策工事

落石防止網の整備により落石による事故や通行止めを防止することで、安心・安全な交通を確保



施工前



施工後

宮崎県は、急峻な地形や脆弱な地質といった厳しい自然条件下にあることから、近年激甚化・頻発化している自然災害による被害を未然に防止するために、道路法面の防災対策を計画的に進めている。

落石や崩壊が発生する恐れがある箇所に対して落石対策や道路流失対策を実施し、道路防災機能の強化を図り、災害時の道路ネットワークの確保や孤立集落の発生防止に取り組んでいる。

緊急輸送道路等での無電柱化を推進し 電柱倒壊の影響を受けない、迅速な道路啓開を実現！



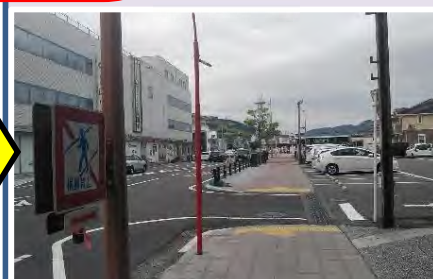
電柱倒壊等により、速やかな
応急復旧・人命救助に障害発生



施工前

電線共同溝の整備

施工後



国道222号 春日工区

「宮崎県無電柱化推進計画(2021～2025)」において、①防災、②安全・円滑な交通確保、③景観形成・観光振興の観点から無電柱化を進めることとしており、特に市街地における緊急輸送道路の無電柱化を重点的に推進

道路啓開計画の優先ルート区間や交通拠点と防災拠点を結ぶ区間の無電柱化を推進することにより、電柱倒壊の影響を受けない、迅速な道路啓開が実現！

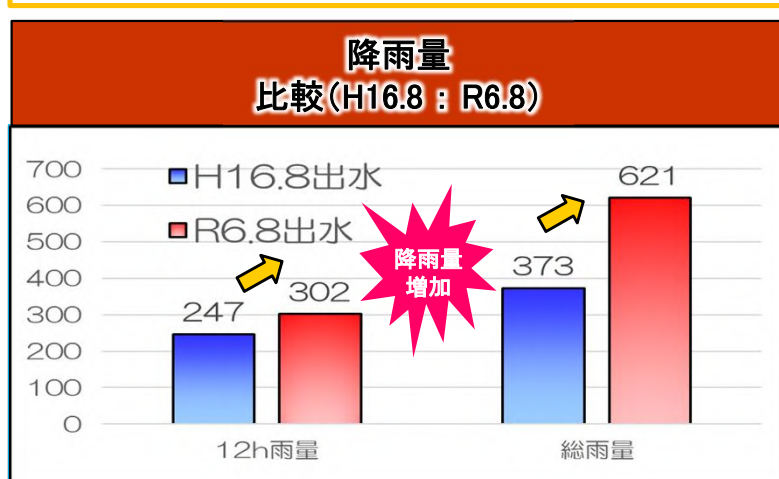
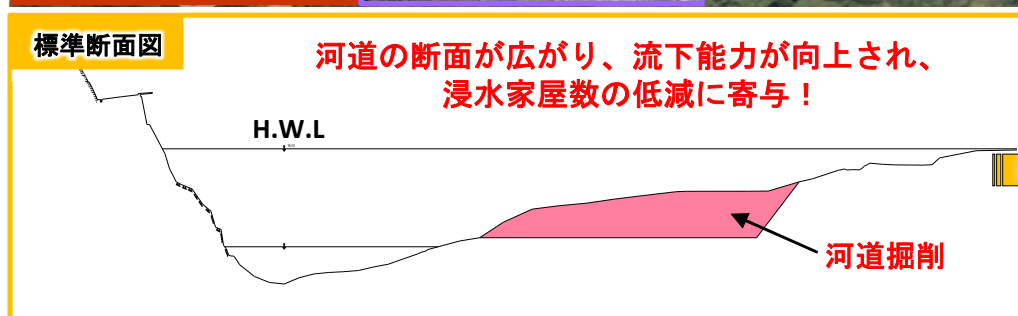
流域治水対策により浸水家屋数が減少！

～耳川水系 耳川～



耳川では国土強靱化対策予算等を活用し、平成11年から河道掘削・宅地嵩上・築堤等の河川整備を集中的に実施！

令和6年8月の台風10号では、平成16年を超える降雨量が観測されたにも関わらず、河川整備の効果により家屋浸水を解消！



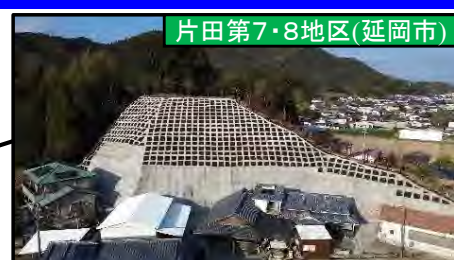
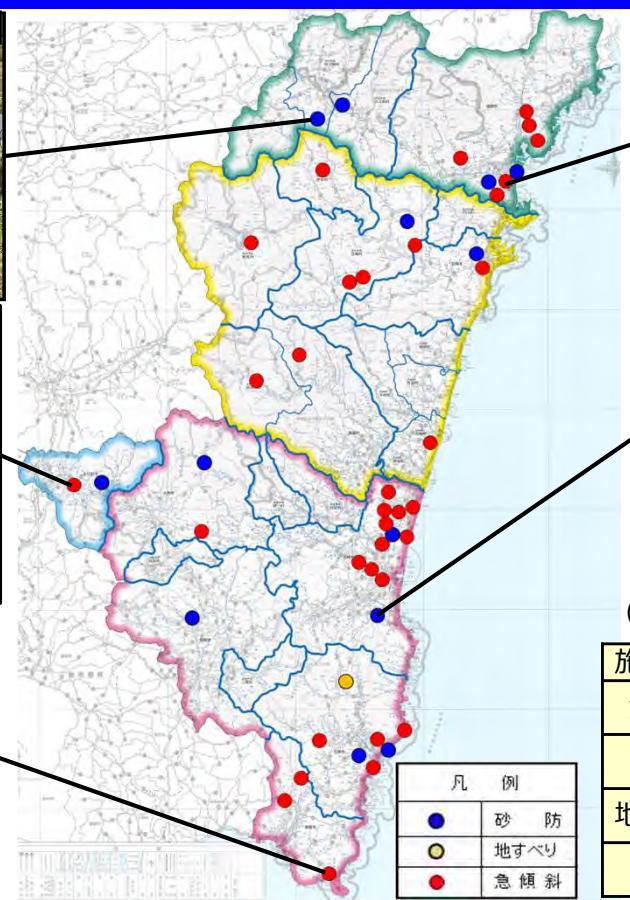
「いのち」と「暮らし」を守る ハード・ソフト一体となった土砂災害防止対策により 地域防災力が向上！

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



土砂災害から命を守るインフラの強化

防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策により土砂災害対策事業を推進
令和2～5年度に県内50箇所（保全人家597戸）の砂防関係施設を整備



(令和2～5年度に完成した施設)

施設種類	完成箇所	保全人家
急傾斜	37箇所	426戸
砂防	12箇所	169戸
地すべり	1箇所	2戸
合計	50箇所	597戸

砂防関係施設により土石流・流木やがけ崩れを捕捉し、施設効果を発揮

施設完成時



【通常砂防事業】平成21年完成
ずり口谷川砂防堰堤
堤高H=7.5m 堤頂長L=39.5m

令和4年9月（台風第14号）



【台風第14号状況】（岩屋戸雨量観測所）
連続雨量713mm、時間最大雨量42mm
土石流捕捉量：約3,500m³(推定)

令和6年10月豪雨



【令和6年10月豪雨状況】（延岡土木雨量観測所）
連続雨量374mm、時間最大雨量72mm
がけ崩れを捕捉し、住家被害を防止

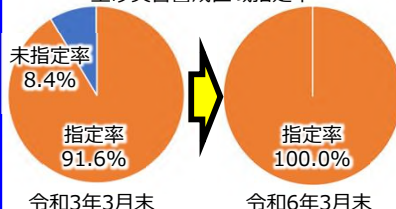
地域の防災力を高める警戒避難体制の強化

土砂災害警戒区域 指定状況

土砂災害警戒区域15,281箇所

指定率100%（R3年度末）を達成

土砂災害警戒区域指定率



大型商業施設での 土砂災害防止啓発イベント



土砂災害防止 教室・講座



土砂災害を想定した 避難訓練



港の整備による 災害時の 津波避難場所の確保 と 港湾物流機能の維持



RORO船【大阪航路】大型化 (R2.2)



サン・プリンセス (7万ト級)

津波避難施設の整備

津波発生時に緊急避難する施設であり、**想定最大規模の津波**に対応しています！



日向灘を震源とする地震 (R6.8.8)
〔M7.1、最大震度6弱〕

において、**0.2mの津波**を観測 (津波注意報)

港湾立地企業の従業員など、
約190名が津波避難施設に一時避難

防波堤 (粘り強い構造化) の整備

■ 防波堤改良 (粘り強い構造化) の整備効果



防波堤の**粘り強い構造化**により、
想定最大規模の津波襲来後における
港湾物流機能の維持が可能に！

16号岸壁 整備により 林産品取扱量の増加に対応！

■ 細島港の丸太輸出量 (年)



■ 細島港の林産品輸移出量 (R4年)



原木を取扱う岸壁が整備され、
林産品輸移出量の増加に期待！



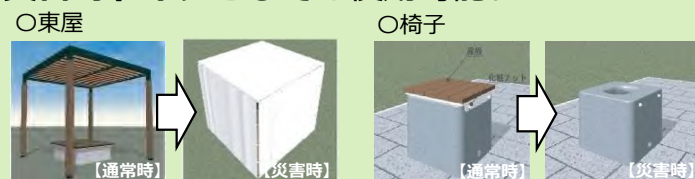


津波避難施設 (命の丘) の整備

津波発生時に緊急避難する高台であり、**想定最大規模の津波**に対応しています！



避難スペースの東屋・椅子は緊急避難時に**災害時トイレ**としても使用可能。



日向灘を震源とする地震 (R6.8.8)

〔M7.1、最大震度6弱〕

において、**0.5mの津波**を観測 (津波注意報)

港湾立地企業の従業員など、**約60名が津波避難施設に一時避難した。**

陸路と海路 (カーフェリー) の連携

■ 宮崎港背後の道路整備

国道219号 広瀬バイパス
令和元年度供用開始

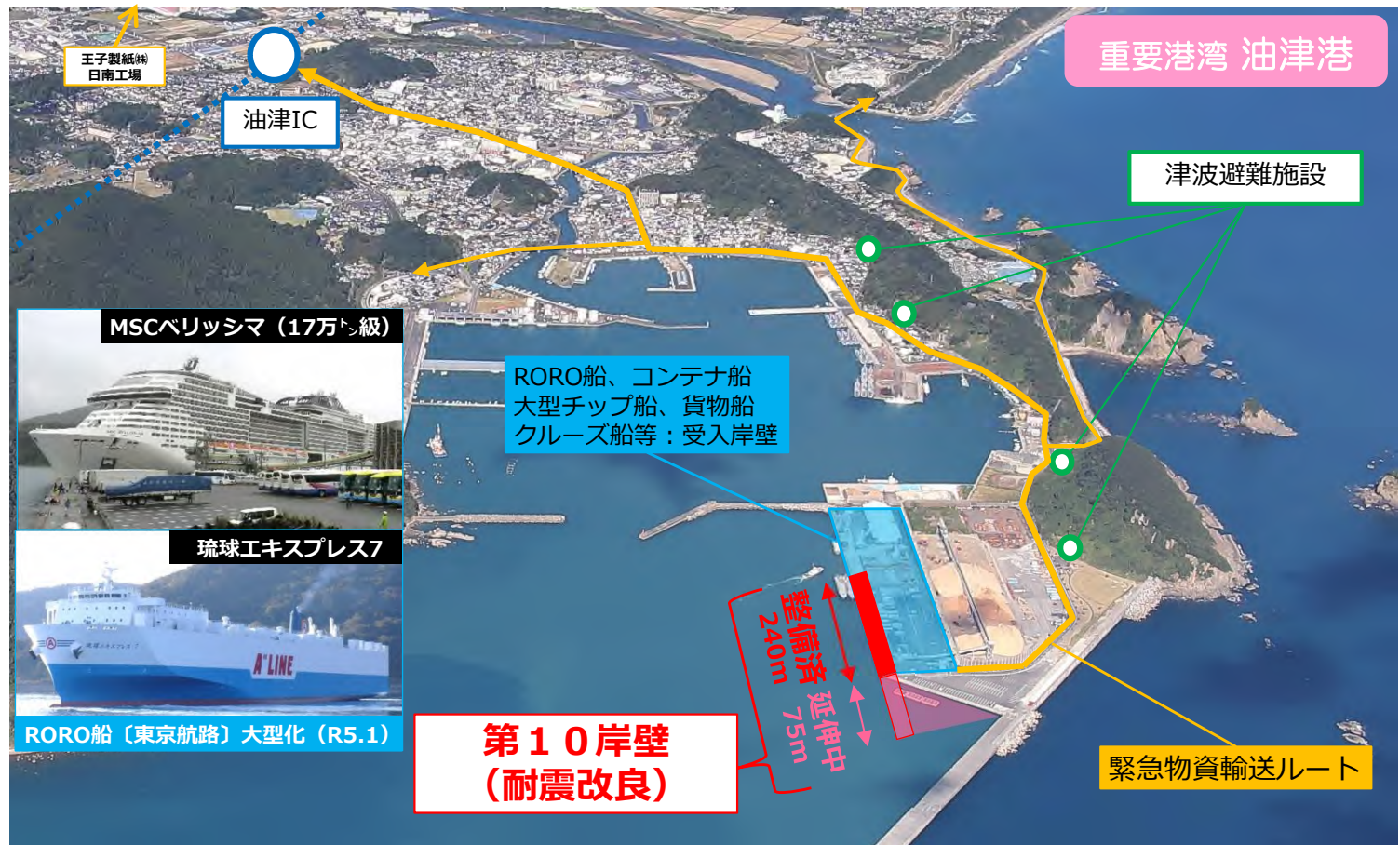


■ カーフェリーの貨物量と乗降人員数



陸路と海路の整備により
災害時の物資輸送機能を強化！

港の整備による 災害時の 地域産業の安定 と 緊急物資の受入れ



第10岸壁 (耐震改良) の整備効果！

【被災状況】日向灘を震源とする地震
(R6.8.8) [M7.1、最大震度6弱]

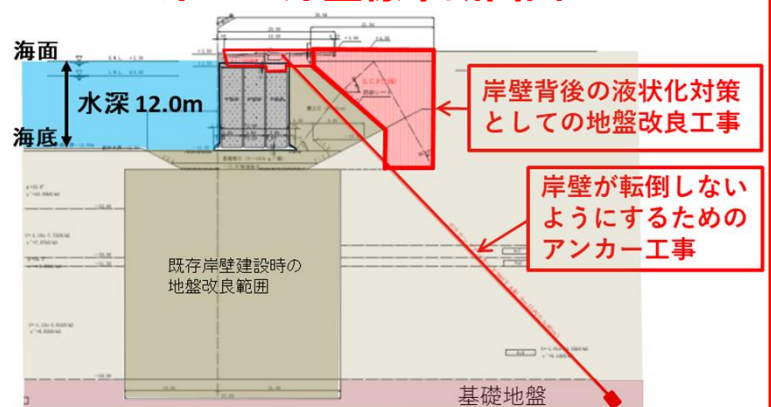


(参考) 能登半島地震 (R6.1.1)



資料：国土交通省 (令和6年能登半島地震における被害と対応)

第10岸壁標準断面図



M8.9の大震災発生時、日南市・串間市の
約7万人へ緊急物資の輸送が可能に！

クルーズ船「ブルードリームメロディー」が
地震発生から2週間後 (R6.8.23) に入港！



1,152名 (観光バス27台分) の旅客が訪れ、
周辺地域 (日南市) に経済効果を発現！

日本のひなた宮崎国スポ・障スポ2027開催に向けた 公園整備で防災力向上を推進！



①「スポーツランドみやざき」の中核施設である宮崎県総合運動公園に津波避難施設が完成！



南海トラフ巨大地震等による津波から、公園全体で約6万1千人の避難が可能に！

防災力向上とともに、安全・安心な総合運動公園として、今後、合宿等のスポーツ誘客の更なる増加にも寄与することが期待される！

防災訓練を実施し広報を行うことで、県民の防災意識の向上に向けた啓発にも活用されている！

② 県内市町の都市公園において、防災公園の整備を推進！



日本のひなた宮崎国スポ・障スポ2027の競技施設となる公園整備と併せて、沿岸地域の後方支援拠点等としての機能を持つ、防災公園の整備を推進中！

(県内3市(都城市、延岡市、小林市)において、防災公園事業化済み)

道の駅を集客施設の核とした 「中心市街地まちづくり」による賑わい創出!!



道の駅くしま



イベント広場



市民交流施設（多目的室）



マルシェ・レストラン・テナント

しごと創り・ひと創り・まちの再生へ

道の駅くしまは「市民・国・市」が三位一体となり整備が行われ、完成後は串間市を訪れる人だけでなく、住む人にとってもまちなかの拠点としてにぎわいを生み出してる。

～道の駅「くしま」基本方針～

くしまツーリズムと
つなぐ「道の駅」

人が集まりやすい、まち
の核になる「道の駅」

くしまの自然と食を
発信する「道の駅」

交通を軸に将来の串間を
見据えた「道の駅」

○ 周辺観光地の来場者数の増加

道の駅くしま

【R3】372,352人 → 【R5】**712,828人**

旧吉松家住宅

【R3】2,991人 → 【R5】**5,979人**

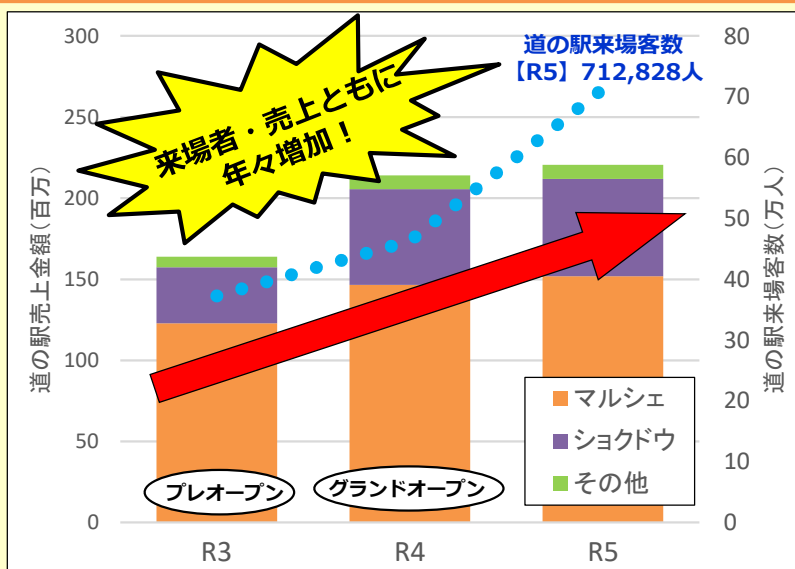
○ 道の駅による串間産品の売上増加

道の駅くしま売上

【R3】164百万円 → 【R5】**221百万円**

○ 「地域のまちづくり」の満足度向上

【H30】6.9% → 【R5】**15.9%**



ナット緩み防止金具
(音による振動対策)

宮崎県では、**県内58水系**全てで**流域治水プロジェクト**を作成し、流域に関わるあらゆる関係者と連携により、**流域治水の加速化・深化**に取り組んでいます！

現在、流域治水を推進するため、様々な取組を実施しています！



宮崎県オリジナルロゴ(職員制作)

児童向けの出前講座を実施！
模型等をフルに活用し更なる普及を図ります！



R6.8 大淀川こどもサミット大会



R6.10 大淀川フェス2024

職員で模型やロゴを製作！
わかりやすく流域治水の目的を伝えています！



職員で流域治水ポロシャツを製作！
みんなで着用することで流域治水の意識醸成を図ります！





最新情報はこちら
今すぐアクセス♪

ビルミヤch



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



紡ぐ感動 神話となれ
日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ
第81回国民スポーツ大会 2027 第26回全国障害者スポーツ大会

宮崎県におけるインフラ整備効果事例集 (vol.11)

令和7年1月発行

宮崎県県土整備部